

# 令和7年度 宮崎公立大学同窓会 凌雲なな会 12月議事録

〔日 時〕 令和7年度 12月29日(月)10:00 ～ 11:00

〔会 場〕 オンライン開催

〔出席者〕 小林 黒木 染矢 熊本 桑原田 川端

〔議長〕 戸高 〔書記〕 加治屋

## 1. 事務局報告

- ・入試対応
- ・ななファン助成金、個別同窓会対応
- ・経費処理

## 2. 相談・報告事項

＜ななファン助成金の利用方法について＞

- ・学会に自身が参加する訳ではなく、学会を見に行く目的での申請があった。
  - 来年度以降の募集要項に明記するようにする。
  - 中身を変更済み。小林さん対応。

＜個別同窓会について＞

- ・個別同窓会の申し込みフォームが使用できなくなっている。
  - その他、申請までの流れについて話したいです。
  - 現在、申請書のダウンロードページと申し込みページが別になっているので、それを1ページにまとめる。ページ内でも申請の手順の表記する。

＜特別会計について＞

- ・特別会計が現在21,237,344円あります。使い道についてご相談できればと思います。
  - 起業サポートなど、がんばる人を応援する制度。(審査基準が重要)
  - 宮崎は青島に力を入れている。投資という形で運用したい。
    - 宮崎に拠点をおくことで、地域活性化にもつながるのではないか。
    - 維持費がかかるのではないかな
    - 不動産の取得リスクを回避するためにパートナーシップという方法があるのではないかな
  - 同窓会の活性化につながることをしたい。同窓会が運営する場所を作る。
  - 大型のイベントを仕込みながら同窓生の数を確保したい
  - 就活の拠点、学会の拠点として、都市部に部屋を借りる
  - セミナーの開催(多様な就職先があるので、卒業生同士の繋がりが増える仕掛けを作りたい)
  - 金融商品を買って、資産運用をする
  - 「想い」の循環を作りたい
  - 公立大学の建物が劣化してきていると感じる。ここに予算を投じてもいいのではないかな
  - どんどん名前をPRしていく
  - 学生へのリターンとして、朝食を提供する
  - 大学側が力を入れているのは、新学部、防災にかんすること
  - 学生によりすぎない、卒業生向けの支援
  - 卒業生が登録して、色々な所を利用できるようにすると良いのではないかな。
  - どこかの企業と連携する。
  - LINEグループへの登録を必須

→色々な案がでたが、「誰向けに」「何の為に」を明確にする必要がある。  
 特別会計はどのように使われるものなのか、在校生向けなのか卒業生向けなのか  
 解決したい課題を明確にする。  
 →来月もう1度方向性について話し合う

#### ＜大学版ふるさと納税の開始の共有＞

- ・教育機関に特化したふるさと納税プラットフォーム「SCSKのふるさと納税」  
 を利用して大学版ふるさと納税が始まったとのこと。役員のみなさまにも共有です。  
<https://www.miyazaki-mu.ac.jp/university/organization/donation/furusato.html>

### 3.今後の事務局対応

- ・入試学生への対応

#### 時間外活動手当について

役員氏名	活動内容	活動日時	活動時間	時間 累計	支給額 (累計 h x\777)

.....  
 ◆次回役員会開催予定 : 場所、時間については 別途確認